



「ふくしま創生総合戦略」(令和2～6年度)改訂【概要】

令和4年3月
復興・総合計画課

【改訂のポイント】

新しい総合計画等が策定されたことを踏まえ、ふくしま創生総合戦略についても、総合計画のアクションプランとして一体的に推進するため、必要な改訂を行う。

- ① 本戦略が策定された後の変化として総合計画に反映させた、「頻発化・激甚化する自然災害への対応」「新型コロナウイルス感染症への対応」「地球温暖化対策」「デジタル変革（DX）の推進」を追記。
- ② 成果目標・KPIについて、総合計画等に掲げる指標を反映。

※基本理念や基本的な視点、人口目標は変更しない

基本理念

「福島ならではの」地方創生の推進＝
『復興・再生』と『地方創生』を両輪で推進
「震災・原発事故からの復興」と「急激な人口減少の克服」という課題を先取りした本県として、真摯に課題解決を進めることで、国内外の社会的発展にも貢献

【基本的な視点】

- ① 「ふくしまプライド。」を追求するための、県民一人ひとりの想いを大切に、挑戦を支える社会の実現
- ② それぞれの強みを発揮し、相互に連携・共創する社会の実現
- ③ 「ふくしまの地」で挑戦する姿を見て、自分も挑戦したくなる、人が人を呼び込む“あこがれの連鎖”を生む社会の実現

福島県の将来人口推計と人口目標

令和22年に県総人口“150万人程度の維持”
⇒5年後の令和6年に174万人を目指す！
(次期戦略の共通目標)

【前提条件】

出生率 令和22年に福島県民の希望出生率 2.11人を実現
移動率 令和12年に社会動向±ゼロを実現

【特徴】

1. 中長期目標に加え、5年後（令和6年度末）の人口目標を設定
2. 施策が、人口減少抑制要因（①出生増、②死亡減、③転入増、④転出減）のどれに効果があるかを整理
3. 県民の認識（満足度）を図る県民参考指標を設定（県民意識調査結果の活用）
4. SDGs（持続可能な開発目標）の理念・目標を意識しながら取組を推進

復興・再生



・生徒と自治体や企業との接点の増加

・本県の将来を担う高校生の学力向上



・イバ構想を基軸とした先端産業の集積

・企業の立地促進、ビジネス創出支援

・スマート農林水産業の推進（ICT、ロボット技術の開発・実証）



・生活交通の支援、医療提供体制の再構築

・再生可能エネルギーの普及拡大

・東日本大震災の教訓の継承、県民の防災意識の高揚



・Jヴィレッジの利活用

・震災以降ご縁ができた団体との連携・共働

・避難解除地域等への新たな人の呼び込み（ホープツーリズムの推進）

※復興・再生の取組は復興財源等を活用して推進

地方創生（地域活性化+人口減少・少子高齢化対策）

基本目標1

一人ひとりが輝く社会をつくる（ひと）

【成果目標】

- 合計特殊出生率
- 健康寿命
(県民参考指標)
「県内で子育てしたい」と思っている人の割合

【基本的な考え方 ①、②】

出生 ↗ 死亡 ↘ 転入 ↗ 転出 ↘

- 1 一人ひとりの希望をかなえる
- 2 健やかな暮らしを支える
- 3 地域を担う創造性豊かな人を育てる

・がん患者の支援など治療と仕事の両立

・助産師養成への支援

・ふくしま結婚・子育て応援センターの運営、ネットワークの構築

・保育の質の向上

・障がい者の社会参加の促進

・健康データの見える化等による健康づくり



子育て支援の充実

・子どもの郷土への理解促進

基本目標2

魅力的で安定した仕事をつくる（しごと）

【主な成果目標】

- 安定的な雇用者数
- 製造品出荷額等 など
(県民参考指標)
「県内に魅力ある企業がある」と思っている人の割合 など

【基本的な考え方 ①、②】

転入 ↗ 転出 ↘

- 1 活力ある地域産業を支え、育てる
- 2 魅力ある農林水産業を展開する
- 3 若者の定着・還流につなげる

・経営力強化への支援

・ICT技術の活用による生産性向上（介護現場等）

・オリパラを契機とした県産品の魅力の発信

・起業・創業への伴走支援

・女性・高齢者等農林水産業の担い手確保

・鳥獣被害対策の強化

・インターンシップの拡充

・県内外の大学生に継続的に本県の企業情報を発信

農産物の高品質化



事業承継の支援

基本目標3

暮らしの豊かさを実感できる地域をつくる（暮らし）

【成果目標】

- 「住んでいる地域が住みやすい」と思っている人の割合
(県民参考指標)
「人と人との支え合いや絆を実感している人」の割合 など

【基本的な考え方 ①、②、③】

死亡 ↘ 転入 ↗ 転出 ↘

- 1 安全で安心な暮らしをつくる
- 2 ゆとりと潤いのある暮らしをつくる
- 3 環境に優しい暮らしをつくる

・過疎・中山間地域の地域公共交通の維持

・グリーン復興構想による自然公園の保全と利活用

・企業や団体と連携した子どもや高齢者の安全対策の強化

・まちなかの賑わいの創出

・ふくしまの地域密着型プロスポーツとの連携による活性化

・環境にやさしい生活のための携帯アプリの開発

豊かな自然の継承



バス路線の維持

基本目標4

新たな人の流れをつくる（人の流れ）

【成果目標】

- 人口の社会増減
- 本県への移住世帯数
(県民参考指標)
「国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のものがある」と思っている人の割合

【基本的な考え方 ②、③】

転入 ↗ 転出 ↘

- 1 地域の多様な魅力を発信する
- 2 ふくしまへ新しい人の流れをつくる

・温泉・食など地域資源をいかした周遊につながる観光誘客の促進

・副業・兼業による地域で暮らすモデルの提示

・福島体験のため滞在住宅としての県営住宅の貸出し

・福島ならではの地域資源をいかした働き方・暮らし方の体験（チャレンジライフ）

・ふくしまで輝いている人にスポットを当てた情報発信



テレワークの促進



「ふくしま創生総合戦略」(令和2~6年度)【令和4年度改訂案・構成】

「福島ならではの」=『復興・再生』と『地方創生』を両輪で推進

「震災・原発事故からの復興」と「急激な人口減少の克服」という課題を先取りした本県として、真摯に課題解決を進めることで、国内外の社会的発展にも貢献

基本目標 1 (ひと) 一人ひとりが輝く社会をつくる

出生 ↗ 死亡 ↘ 転入 ↗ 転出 ↘

1.一人ひとりの希望をかなえる

- (1)結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ① 結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援
- (2)仕事と生活の両立の希望をかなえる
 - ① 男女がともに仕事と家庭を両立できる環境づくりの推進
 - ② 男性の育児等の参加促進
 - ③ 多様で柔軟な働き方の普及促進
 - ④ 治療と仕事の両立支援

(3)次代を担う子ども・若者の希望をかなえる

- ① 子どもの権利が尊重される社会の形成
- ② 子どもたちの多様な学びの場の確保
- ③ 魅力的な教育環境の整備

(4)誰もがいきいきと活躍できる社会環境をつくる

- ① 年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず誰もが活躍できる社会の形成

2.健やかな暮らしを支える

- (1)心身ともに健やかな暮らしを支える
 - ① 健康づくりの推進
 - ② 保健・医療・福祉の連携促進

3.地域を担う創造性豊かな人を育てる

- (1)ふるさとへの理解・誇りを育む
 - ① 子どもの頃から地域の魅力に触れあう機会の提供
- (2)心豊かでたくましい人を地域全体で育てる
 - ① 担い手・人材の育成

基本目標 2 (しごと) 魅力的で安定した仕事をつくる

転入 ↗ 転出 ↘

1.活力ある地域産業を支え、育てる

- (1)未来を拓き、復興をけん引する新たな産業を育てる
 - ① 福島イノベーション・コースト構想の推進及び成長が期待される産業の育成・集積
 - ② 企業誘致(本社機能、開発・研究拠点等)による雇用の創出
- (2)しなやかで力強い地域産業を育てる
 - ① しなやかで力強い地域産業を育てる
- (3)地域資源をいかした産業を振興する
 - ① 起業家の創出 ② 観光産業の振興
 - ③ デザイン力の強化等による付加価値の向上
- (4)国内外への販路を開拓する
 - ① 国内外への正確な情報発信
 - ② 国内外への販路拡大
 - ③ 連携協定等を活用した販路拡大

2.魅力ある農林水産業を展開する

- (1)多様な担い手を育成する
 - ① 法人・企業による安定雇用の創出
 - ② 経営安定に向けた支援 ③ 新たな担い手の確保
- (2)魅力と満足度の高い農林水産物を提供する
 - ① 品質の高い産品の生産支援
 - ② 第三者認証GAPなどの取得推進
 - ③ 消費者の志向を踏まえた産地づくりの推進
 - ④ 地域産業6次化の推進
- (3)新たな技術を活用する
 - ① AI・IoT、ロボット等を活用したスマート農林水産業の推進
- (4)過疎・中山間地域における農林水産業を維持する
 - ① 鳥獣被害の防止
 - ② 農業・農村の多面的機能の維持・発揮
 - ③ 過疎・中山間地域における担い手の育成・確保

3.若者の定着・還流につなげる

- (1)地域産業への理解を深める
 - ① 子どもの頃から地域のしごとや産業に触れる機会の創出
- (2)若い世代の県内への就業を促進する
 - ① 若者等の県内定着の促進
 - ② 県外から県内への還流促進

基本目標 3 (暮らし) 暮らしの豊かさを実感できる地域をつくる

死亡 ↘ 転入 ↗ 転出 ↘

1.安全で安心な暮らしをつくる

- (1)多様な人が参加・連携する地域づくりを進める
 - ① 地域に住む人それぞれが役割を持ち、いきいきと暮らすための取組の推進
- (2)過疎・中山間地域の生活基盤を維持・確保する
 - ① 日々の暮らしに必要な生活基盤(買い物環境、地域医療、教育、交通等)の維持・確保
- (3)避難解除地域等の生活基盤を確保する
 - ① 避難解除地域等における生活環境の整備
- (4)災害に強いまちづくりを進める
 - ① 震災の教訓の継承と防災力の向上
 - ② 地域防災力の向上

デジタル変革の取組を追加

2.ゆとりと潤いのある暮らしをつくる

- (1)地域の特性をいかしたゆとりある生活空間を守り、引き継ぐ
 - ① 豊かな自然、美しい景観、地域固有の歴史、伝統文化の継承
- (2)持続可能な歩いて暮らせるまちづくりを進める
 - ① 生活に必要な機能がコンパクトに集積し、アクセスしやすいまちづくりの推進
- (3)賑わいのある生活空間をつくる
 - ① まちなかの活性化
 - ② 交流拠点の整備
- (4)文化とスポーツの振興による地域づくりを進める
 - ① 文化・スポーツの振興

3.環境に優しい暮らしをつくる

- (1)省資源・省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの利活用を促進する
 - ① 環境・経済・社会の好循環につながる取組の推進

基本目標 4 (人の流れ) 新たな人の流れをつくる

転入 ↗ 転出 ↘

1.地域の多様な魅力を発信する

- (1)「福島ならではの」魅力を発信する
 - ① 福島の良さが「伝わる」情報の発信
 - ② 福島の魅力をいかした誘客の促進
- (2)「ふくしま」で輝いている人の魅力を発信する(=あこがれの連鎖)
 - ① あこがれの存在となる生き方・暮らし方の発信と結びつきの強化

2.ふくしまへ新しい人の流れをつくる

- (1)地域の内と外をつなぐキーパーソンを発掘・育成する
 - ① 地域における受入態勢整備への支援
 - ② 地域おこし協力隊の任期満了後の活動支援
- (2)希望の暮らし方をふくしまで見つけられるよう多面的に支援する
 - ① 多様なニーズを踏まえた福島への移住につながる支援
- (3)本県と関わりのある人(関係人口)との交流促進、交流人口の拡大を図る
 - ① 若者等と地域との交流促進
 - ② 福島県とのつながりの強化
- (4)避難解除地域等に新たな活力を呼び込む
 - ① 新たな住民の呼び込みや交流人口の拡大



テレワークの促進



ICTアドバイザーの市町村派遣



子育て支援の充実



地域で働く魅力を楽しみながら学ぶ



【成果目標・主なKPI】

※成果目標・KPIについては、新しい福島県総合計画・部門別計画等の策定を踏まえ、見直しを行った。

基本目標1 一人ひとりが輝く社会をつくる（ひと）

成果目標

項目	現状値	目標値
合計特殊出生率	<u>1.48</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>1.61</u> <small>(R6 (2024)年)</small>
健康寿命	男性71.54歳 女性75.05歳 <small>(H28 (2016) 年)</small>	<u>男性73.86歳</u> <u>女性76.65歳</u> <small>(R6 (2024) 年)</small>

県民参考指標（モニタリング指標）

項目	現状値	目標値
福島県で子育てを行いたいと回答した県民の割合（意識調査）	<u>65.7%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>72.6%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

KPI ※主なもの（KPIの設定数：計18）

項目	現状値	目標値
保育所入所待機児童の割合 <small>※保育所入所希望者に対する待機児童数の割合</small>	<u>0.2%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	0% <small>(R6 (2024) 年度)</small>
<u>地域の課題を解決するための提言や、社会に貢献する何らかの活動を行った生徒の割合</u>	<u>17.0%</u> <small>(R2 (2020) 年度・参考値)</small>	<u>100%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

基本目標3 暮らしの豊かさを実感できる地域をつくる（暮らし）

成果目標

項目	現状値	目標値
今住んでいる地域が住みやすいと回答した県民の割合（意識調査）	<u>70.4%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>75.5%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

県民参考指標（モニタリング指標） ※主なもの

項目	現状値	目標値
日頃、人と人との支え合いや絆を実感していると回答した県民の割合（意識調査）	<u>63.5%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>70.4%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
本県の豊かな自然や美しい景観が保全され、野生鳥獣との共生が図られていると回答した県民の割合（意識調査）	<u>53.4%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>63.0%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

KPI ※主なもの（KPIの設定数：計9）

項目	現状値	目標値
<u>地域のデジタル変革（DX）による新しい価値の創出数</u>	—	<u>30件</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
自主防災組織活動カバー率 <small>※総世帯数に対する、自主防災組織が活動範囲としている地域の世帯数の割合</small>	<u>75.2%</u> <small>(R2 (2020) 年度)</small>	<u>81.1%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
猪苗代湖のCOD値	<u>1.4mg/ℓ</u> <small>(R元 (2019) 年度)</small>	<u>1.3mg/ℓ 以下</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

基本目標2

魅力的で安定した仕事をつくる（しごと）

成果目標

項目	現状値	目標値
安定的な雇用者数 <small>（雇用保険の被保険者数）</small>	<u>580,442人</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>581,000人</u> <small>(R6 (2024) 年)</small>
製造品出荷額等	<u>50,890億円</u> <small>(R元 (2019) 年)</small>	<u>52,954億円</u> <small>(R6 (2024) 年)</small>
農業産出額	<u>2,086億円</u> <small>(R元 (2019) 年)</small>	<u>2,191億円</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
林業産出額	<u>106億円</u> <small>(R元 (2019) 年)</small>	<u>128億円</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
沿岸漁業生産額	<u>21億円</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>40億円</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

県民参考指標（モニタリング指標） ※主なもの

項目	現状値	目標値
県内に、魅力を感じる企業があると回答した県民の割合（意識調査）	<u>29.4%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>42.0%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
地元産の食材を、積極的に使用していると回答した人の割合（意識調査）	<u>74.6%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>80.0%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

KPI ※主なもの（KPIの設定数：計23）

項目	現状値	目標値
<u>再生可能エネルギー・水素関連産業の工場立地件数</u>	<u>68件</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>104件</u> <small>(R6 (2024) 年)</small>
新規就農者数	<u>204人</u> <small>(R2 (2020) 年度)</small>	<u>280人</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
県内大学等卒業生の県内就職率 <small>※県内大学等（大学、短大、高专等）卒業生数のうち県内就職者が占める割合</small>	<u>53.5%</u> <small>(R2(2020)年度)</small>	<u>55.0%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

基本目標4 新たな人の流れをつくる（人の流れ）

成果目標

項目	現状値	目標値
人口の社会増減	<u>△6,278人</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>△4,184人</u> <small>(R6 (2024) 年)</small>
本県への移住世帯数 <small>※県で把握したものに限る</small>	<u>723世帯</u> <small>(R2 (2020) 年度)</small>	<u>1,014世帯</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

県民参考指標（モニタリング指標）

項目	現状値	目標値
国内外の友人・知人に対して、自信をもって紹介できる地元のもの（自然、特産品、観光、文化など）があると回答した県民の割合（意識調査）	<u>54.8%</u> <small>(R3 (2021) 年度)</small>	<u>62.6%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>

KPI ※主なもの（KPIの設定数：計11）

項目	現状値	目標値
観光客入込数	<u>36,191千人</u> <small>(R2 (2020) 年)</small>	<u>52,000千人</u> <small>(R6(2024)年)</small>
<u>地域おこし協力隊定着率</u>	<u>54.8%</u> <small>(R2 (2020) 年度)</small>	<u>60.0%</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>
<u>移住を見据えた関係人口創出数</u>	<u>1,334人</u> <small>(R2 (2020) 年度)</small>	<u>3,554人</u> <small>(R6 (2024) 年度)</small>